



歌舞伎衣装
日本、江戸後期(1603-1868)
写真: 勝田徹、国立歴史民俗博物館蔵

五大陸博物館 Museum Fünf Kontinente
Maximilianstraße 42 · 80538 München
Tel (089) 210 136 100 · Fax (089) 210 136 247
メール kontakt@mfk-weltoffen.de

開館時間
火-日 9.30 – 17.30
祝日についてはウェブサイトをご参照ください:
museum-fuenf-kontinente.de

入館料
大人 6 €, 学生・65 才以上 5 €
2 つの特別展に入場可能なコンビチケット: 大人 9 €, 学生・65 才以上 7 €
18 才以下、中高生 無料

ガイドツアーとインフォメーション
幼稚園、保育園、学校クラス、大人ガイドツアーをご希望の方はお問い合わせください。

♿ 車椅子の方は Knöbelstraße 側の入り口をご利用ください。
お手伝いの必要な方は事前にお電話にてご連絡ください。
Tel (089) 210 136 100



交通のご案内
地下鉄U4、U5 Lehel下車、S-Bahn Isartor下車、
トラム16番、19番 Maxmonument下車

📱📷📺 ウェブサイトも御覧ください。
museum-fuenf-kontinente.de
facebook.com/museumfuenfkontinente/
twitter.com/MFK_Muenchen
instagram.com/museum_fuenf_kontinente/
#OURMFK! で写真を共有しよう。

協賛していただいている機関:



Bayerisches Staatsministerium für
Wissenschaft und Kunst



メディアパートナー:



表紙写真提供: ワイマール古典協会

COLLECTING JAPAN

フィリップ・フランツ・フォン・シーボルト
が見た極東



2019 年10 月11日
—
2020 年4 月26 日



Museum
Fünf Kontinente



貝桶
日本、江戸時代(1603-1868)
写真: ニコライ・ケストナー、
五大陸博物館蔵

Collecting Japan

フィリップ・フランツ・フォン・シーボルトが見た極東

八角形の貝桶に入ったたくさんの色鮮やかな貝には、それぞれ違った場面を描いた細密画が施されています。これは江戸時代(1603-1868)の作品です。今回の特別展では、この貴重な一点を始め、数多くの漆工芸、べっ甲細工、象牙彫刻、陶器、精巧な仏像、香炉、絵が描かれた大判掛け軸、豊かに文様を施した衣類から玩具、原材料にいたるまでが展示されています。ヴュルツブルク生まれの医師であり博物学者であったフィリップ・フランツ・フォン・シーボルト(1796-1866)がオランダ仕官時代に収集した世俗的、宗教的工芸品300点余りが千葉県佐倉の国立歴史民俗博物館の特別協力で蘇ります。この特別展を訪れば、収集家シーボルトの生涯とその時代を知ると共に、ヨーロッパに日本文化を紹介するため、彼がどのような観点から収集を行ったのかを探り、その百科事典的取り組みの背景に迫ることができるでしょう。

オランダ商館医フィリップ・フランツ・フォン・シーボルトは、1630年以来外国との関係を厳しく管理、統制していた「日出ずる国」を最初に訪れたヨーロッパ人の一人です。今日、シーボルトは日本では知らない者がいない一方で、彼の故郷本国では一部の専門家や東アジア愛好家を除き、ほとんど知られていません。1823年から1830年、1859年から1862年の両日本滞在期間を通して、シーボルトは精力的に調査研究を行いました。日本人医師や患者はシーボルトの実践的、理論的医学知識の恩恵に預かりました。その一方で、1828年には幕府禁制の日本地図を持ち出そうとした容疑でスパイとみなされ、終身国外追放処分となってしまいました。

オランダ帰着後シーボルトはライデンに住み、日本の自然、民族に関する収集品を自宅で一般公開します。この方法はヨーロッパ初の民族学博物館の原型となりました。

1858年に国外追放処分が解かれ、シーボルトに2度目の日本滞在のチャンスが訪れます。質、量共にコレクションが拡大されました。帰国後、ミュンヘンで収集品展示の機会が与えられました。1866年の死から8年後の1874年、バイエルン王国は彼の収集品を、当時の王室民族学コレクション用に買い求め、「シーボルトの日本博物館」と銘打った特別部門に収めました。シーボルト自身も1864年にバイエルン国王ルードヴィヒ2世に当てた手紙の中で「多くの観点において、以前の私のコレクションを超える物です。」と自らのコレクションを評しています。ですから2017年に天皇皇后両陛下(現上皇皇后陛下)が、ミュンヘンの収集品で再現したシーボルト展をご覧になったのも頷けることでしょう。

今回、五大陸博物館はシーボルトの歴史的コンセプトを取り上げ、今日的な展示技術を駆使しながら当館所蔵のシーボルトコレクションを展示公開します。ご来場の方々に深い印象を持っていただけるような大規模な展示となりました。コレクションの美しさ、質そして特殊性に触れることは、家族すべての方にとって素晴らしい体験になるでしょう。子供用に特別に作成されたガイド冊子も用意しました。



阿弥陀三尊像
日本、江戸後期(1603-1868)
写真: ニコライ・ケストナー、
五大陸博物館蔵

特別協力



ガイドツアー

学芸員Dr.ブルーノ・リヒツフェルト氏によるガイドツアー

各日14時-15時

2019年11月3日/12月1日、2020年1月12日/1月

19日/2月2日/3月1日/4月26日

MVHS 連携企画による公開ガイドツアー: 各日14時-15時 2019年10月20日/11月17日/12月15日、2020年1月19日/2月16日/3月15日/4月19日

ガイドツアー料金: 特別展入場料の他に €4 人数に限りがあります。(当日チケットカウンターにて申し込み)

その他の特別展関連イベントに関しては当館のウェブサイトをご覧ください。

www.museum-fuenf-kontinente.de/veranstaltungen/programmueberblick

企画連携パートナー



以下のサイトよりニュースレターに登録いただくと、当館の最新情報をお届けします。

www.museum-fuenf-kontinente.de/services/newsletter.html



花鳥図衝立
日本、江戸時代後期
(1603-1868)
写真: 勝田徹、国立歴史民俗博物館